



「認知症・自分のこととして」

日本のみならず、世界中に「本人の思い」を届ける一方、我が国の認知症施策にも係わっている「認知症の本人・丹野智文さん」のお話です。本人として、家族、知人、友人、近隣者として、誰もが認知症の人とつながる時代です。「丹野さんの心からの声」を聴いて、認知症になっても希望をもって、安心して暮らせるよう、自分のこととして早期から心構えをしましょう。みなさまのご参加をお待ちしています。

令和6年9月7日(土)

13:30~16:00

庄原市民会館大ホール

第一部 「本人の声を聞こう」

丹野智文氏 (ネットヨタ仙台、オレンジドア代表)

第二部 「丹野さんと一緒に語ろう・認知症」

シンポジスト 丹野智文 氏

和田行男 氏 株式会社大起エンゼルヘルプ

コーディネーター 町永俊雄 氏

福祉ジャーナリスト
元NHK エグゼクティブアナウンサー



丹野智文氏

トップセールスマンとして活躍していた39歳の時、若年性アルツハイマー型認知症と診断され生活が一変。現在もネットヨタ仙台に勤務する一方、認知症になっても「人として、希望をもって生きる社会づくり」に取り組んでいる。総理官邸や厚生労働省での意見交換は「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」策定の礎となり、去年は診断後の心境変化と家族愛を描いた映画「オレンジランプ」が公開された。

主管：医療法人社団聖仁会

第 21 回 認知症講座 後援団体

- ・ 庄原市老人クラブ連合会
- ・ 庄原市社会福祉協議会
- ・ 庄原市民生委員児童委員協議会
- ・ 庄原市医師会
- ・ 庄原市自治振興区連合協議会
- ・ 庄原市歯科医師会
- ・ 庄原市地域女性団体連絡協議会
- ・ 中国新聞社
- ・ 庄原商工会議所
- ・ 一般社団法人 庄原青年会議所
- ・ 庄原ライオンズクラブ
- ・ 公益社団法人 庄原法人会
- ・ 庄原ロータリークラブ
- ・ 国際ソロプチミスト庄原
- ・ 庄原市訪問看護ステーション連絡協議会
- ・ 庄原市介護支援専門員連絡協議会
- ・ 庄原市グループホーム連絡協議会
- ・ 注文をまちがえるレストラン実行委員会（庄原）

（順不同・敬称略）

【連絡先】 庄原市生活福祉部高齢者福祉課

地域包括支援センター係

電話 0824-73-1165 FAX 0824-75-0245

E-mail:chiikihoukatu@city.shobara.lg.jp